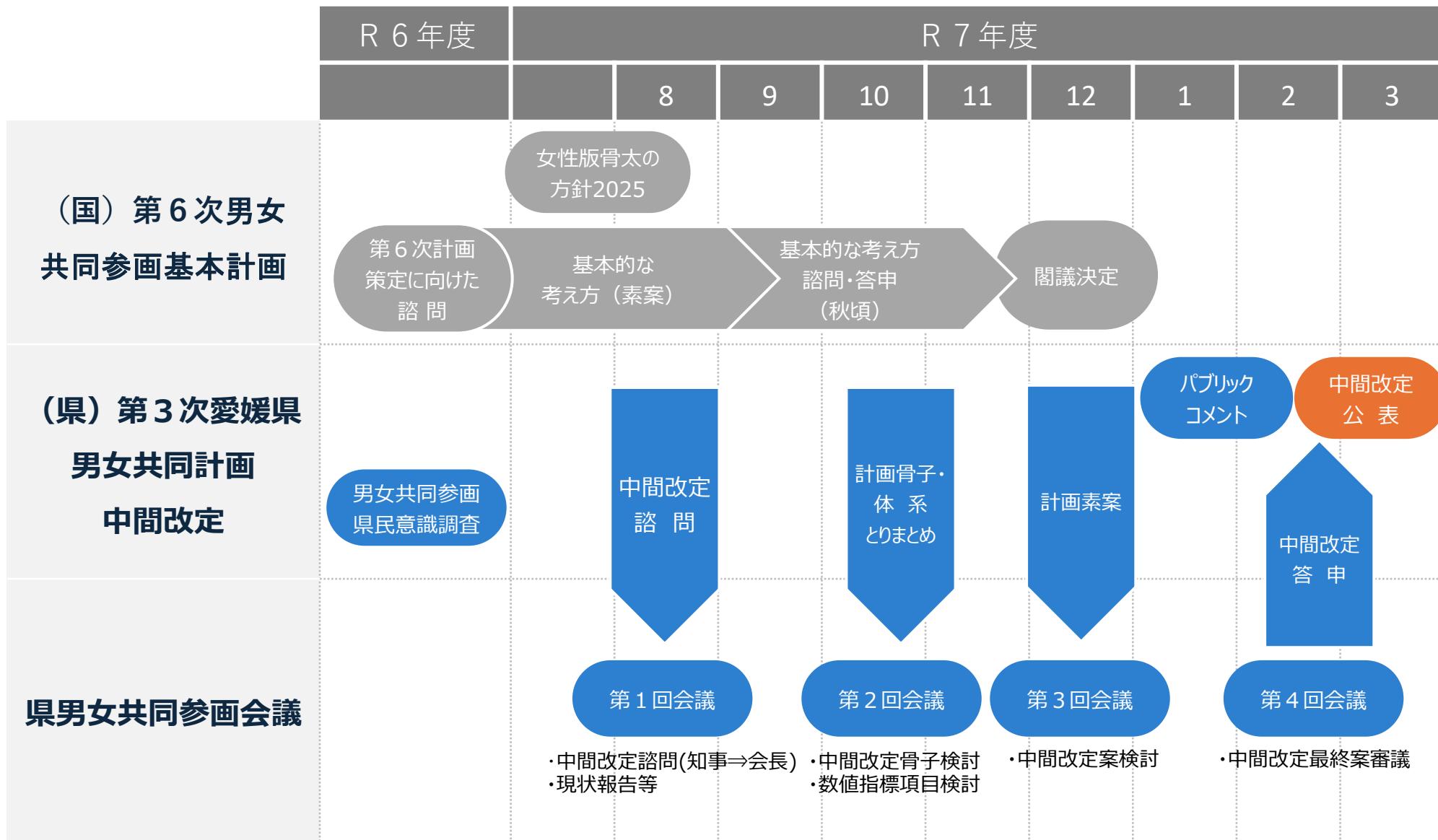


第3次愛媛県男女共同参画計画 改定スケジュール



(国) 第6次男女共同参画基本計画の検討状況

女性版骨太の方針2025（女性活躍・男女共同参画の重点方針2025） R7.6.10 決定

いつでも・どこにいても、誰もが自分らしく生きがいを持って生きられる社会の実現を目指す。
多様な地域で幸せを実現させ、活力ある日本を目指す。

◇ 5次計画の成果目標の達成や施策の実施に向けた取組を更に具体化する事項及び新たに取り組む事項

I 女性に選ばれ、女性が活躍できる地域づくり

女性が地方での生活を選択しない傾向が強まる中、固定的な性別役割分担意識の解消等を図り、女性を含めた誰もが安心して住み続けられる地方を構築することは待ったなしの課題。
⇒全国各地における女性の起業支援、地域における魅力的な職場・学びの場づくり、地域における人材確保・育成及び体制づくり、地域における安心・安全の確保に取り組む。

II 全ての人が希望に応じて働くことができる環境づくり

各地の女性が、いかなるライフステージにあっても仕事を得て、自分らしく生きていくための基礎として、女性への家事・育児・介護の負担の偏りを是正し、所得向上・経済的自立を図ることが必要。
⇒女性の所得向上・経済的自立に向けた取組の強化、仕事と育児・介護の両立の支援、仕事と健康課題の両立の支援、職場等におけるハラスメントの防止に取り組む。

III あらゆる分野の意思決定層における女性の参画拡大

女性の活躍は、多様性（ダイバーシティ）が尊重される社会を実現するとともに、我が国の経済社会にイノベーションをもたらし持続的な発展を確保する上でも不可欠な要素であり、あらゆる分野において一層の推進が必要。
⇒企業における女性活躍、政治・行政分野における男女共同参画、科学技術・学術分野や国際的な分野における女性活躍の推進に取り組む。

IV 個人の尊厳が守られ、安心・安全が確保される社会の実現

どこに住んでいても、個人の尊厳が守られ、安心・安全が確保されることは、男女を問わず、人々が各地域で暮らしていくための基盤。
⇒配偶者等への暴力や性犯罪・性暴力への対策の強化、困難な問題を抱える女性への支援、男女共同参画の視点に立った防災・復興の推進、生涯にわたる健康への支援等に取り組む。

V 女性活躍・男女共同参画の取組の一層の加速化

一方の性の視点のみに立脚するのではなく、男女別の影響やニーズを考慮することは、真に男女がともに利益を享受できる施策、製品・サービス等を生むことにつながり、社会における生きづらさをなくしていくことにもつながる。
⇒男女共同参画の視点に立った政府計画の策定等の推進、ジェンダー統計の充実、あらゆる分野における政策・方針決定過程への女性の参画に取り組む。

内閣府男女共同参画局HPより

POINT

女性版骨太の方針2024からの比較

- ① 地方における女性活躍推進 ② 希望に応じて働くことができる環境づくり ③ 意思決定層における女性の参画拡大

(国) 第6次男女共同参画基本計画の検討状況

第6次男女参画基本計画策定に当たっての基本的な考え方（素案）【案】

R7.8.8 第6次基本計画策定専門調査会 資料より抜粋

第1部 基本的な方針

第2部 政策編

I 男女共同参画の推進による多様な幸せ(well-being)の実現

第1分野 ライフステージに応じ全ての人が希望する働き方を選択できる社会の実現

第2分野 あらゆる分野における政策・方針決定過程への女性の参画拡大

第3分野 女性の所得向上と経済的自立の実現

第4分野 生涯を通じた男女の健康への支援

第5分野 テクノロジーの進展・利活用の広がりを踏まえた男女共同参画の推進

第6分野 ジェンダーに基づくあらゆる暴力を容認しない社会基盤の形成と被害者支援の充足

第7分野 男女共同参画の視点に立った貧困等生活上の困難に対する支援と多様性を尊重する環境の整備

第8分野 防災・復興における男女共同参画の推進

II 男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備・強化

第9分野 地域における男女共同参画の状況に応じた取組の推進

第10分野 男女共同参画の視点に立った各種制度等の見直し

第11分野 教育・メディア等を通じた男女双方の意識改革、理解の促進

第12分野 男女共同参画に関する国際的な協調及び貢献

III 男女共同参画社会の実現に向けた推進体制の整備・強化

(国) 第6次男女共同参画基本計画の検討状況

基本的な方針

1. 男女共同参画基本計画の目指すべき社会

1. 男女が自らの意思に基づき、個性と能力を十分に発揮できる、公正で多様性に富んだ、活力ある持続可能な社会
2. 男女の人権が尊重され、尊厳を持って個人が生きることのできる社会
3. 仕事と生活の調和が図られ、男女が共に充実した職業生活、その他の社会生活、家庭生活を送ることができる社会
4. あらゆる分野に男女共同参画・女性活躍の視点を取り込み、国際社会と協調する社会

基本的な方針

2. 社会情勢の現状、予想される環境変化

1. 社会構造の動向・変化

- (1) 人口減少、世帯構成の変化
- (2) 就業・生活の在り方
- (3) ビジネス・地域経営の動向・変化

2. 意識・価値観の動向・変化

3. テクノロジーの急速な進展・進化
4. 安全・安心に影響を与える様々な要因
5. 国際的な潮流

【第5次計画】

- (1)新型コロナウイルス感染症拡大と「新たな日常」への対応
- (2)人口減少社会の本格化と未婚・単独世帯の増加
- (3)人生100年時代の到来と働き方・暮らし方の変革
- (4)法律・制度の整備と政治分野や経済分野を中心とした女性の政策・方針決定過程への参画拡大
- (5)デジタル化社会への対応 (Society 5.0)
- (6)国内外で高まる女性に対する暴力根絶への問題意識
- (7)頻発する大規模災害
- (8)SDGsの達成に向けた世界的な潮流

(国) 第6次男女共同参画基本計画の検討状況

基本的な方針 3. 6次計画における基本的な視点と取り組むべき事項等

6次計画は、5次計画の取組を引き続き進めるとともに、女性も男性も暮らしやすい多様な幸せ（well-being）の実現につながるよう、男女共同参画の取組を進めるという考え方の下、テクノロジーの進展と利活用の広がりを踏まえた男女共同参画の推進、仕事と健康課題の両立支援、能登半島地震等を踏まえた災害対応への男女共同参画の視点導入、地域における男女共同参画の取組などを強化しながら取り組む。

1

性別にかかわらず全ての人にあって働きやすい環境づくりと女性の所得向上・経済的自立

2

男女間の実質的な機会の平等を担保する意思決定過程への女性の参画

3

各地域の実情を踏まえた男女共同参画の取組、女性にも選ばれる地域づくり

4

テクノロジー関係施策のジェンダー主流化と男女共同参画施策でのテクノロジー利活用

5

ジェンダーに基づくあらゆる暴力を容認しない社会基盤の形成と被害者の尊厳回復

6

多様かつ複合的な困難を抱える女性に対するきめ細かな支援

7

男女共同参画の視点を取り入れた防災・復興対策

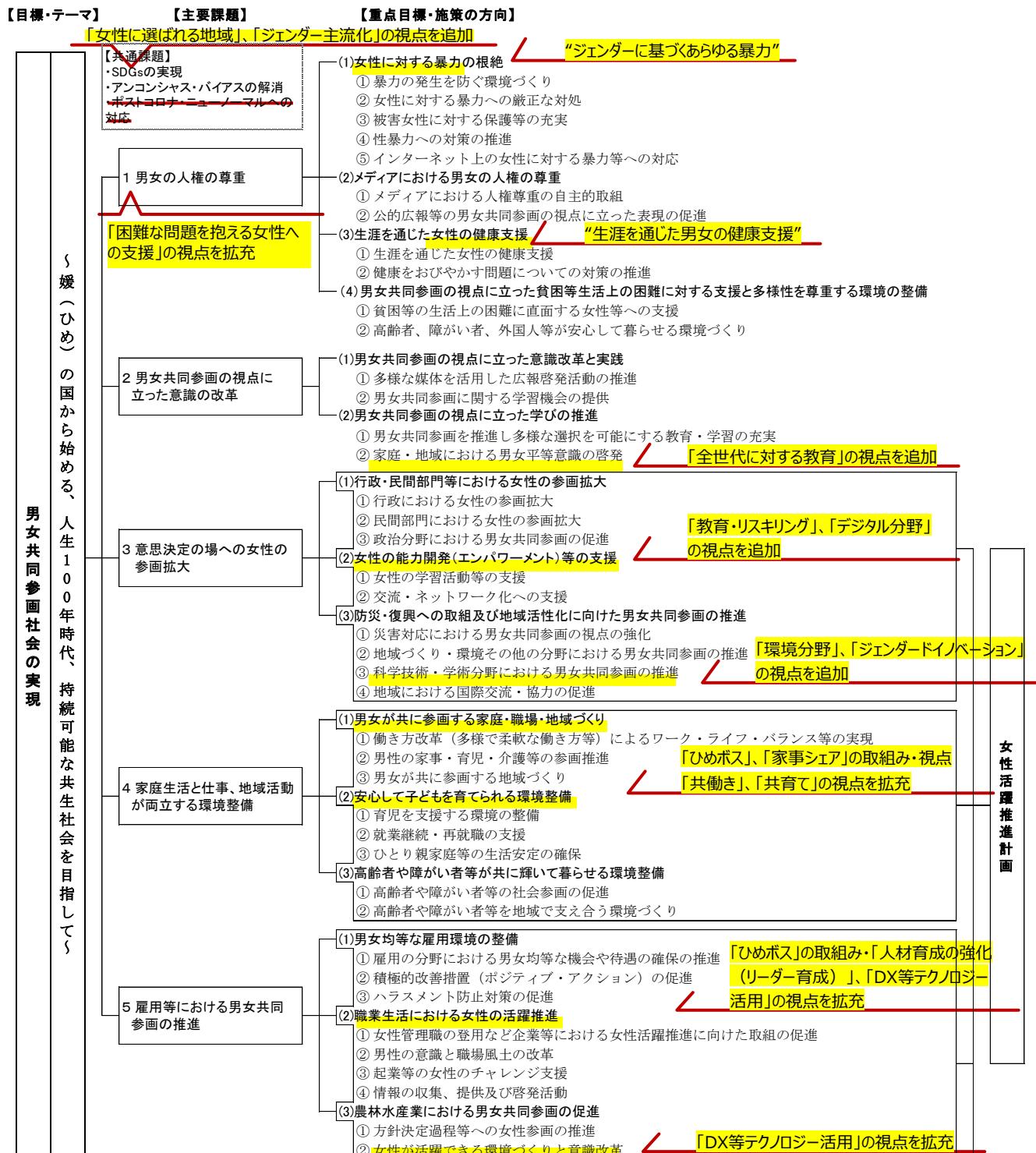
8

あらゆる分野における男女共同参画・女性活躍の視点確保

(国) 第6次男女共同参画基本計画の検討状況

第3次愛媛県男女共同参画計画体系表 中間改定に向けた方向性【案】

○施策の大綱



○推進体制

推進体制の充実

